



第83号

〒441-3421 愛知県田原市田原町汐見5 田原文化会館内
 TEL.<0531>22-2622 F A X.<0531>22-2625
 Email: info@tahara-tia.jp

JICA研修員歓迎パーティー

参加者募集

- 日 時 8月8日(木) 18時30分～20時30分
- 場 所 嶺山会館 松の間
- 参 加 料 大人 1,500円 中高生 1,000円
小学生 500円
- 参加研修員 8か国9名
アフガニスタン・アンゴラ・
アルメリア・エジプト・イラク・
マラウィ・ナイジェリア・タンザニア



初級中国語教室

参加者募集

- 日 時 8月21日～10月9日 毎週水曜日(全8回) 20時00分～21時30分
- 場 所 田原文化会館 201会議室
- 定 員 20名
- 講 師 操 清霞さん
- 受 講 費 3,000円
- 内 容 中国の文化や習慣等の話も交えながら、初級の中国語を学ぶ



法人設立記念講演

たはら国際交流協会は、この10月、「特定非営利活動法人たはら国際交流協会」に生まれ変わります。市民の方々とこの設立を祝い、記念講演を開催します。

- 日 時 10月19日(土)14:00～16:00
- 場 所 田原文化会館 文化ホール
- 講 師 つボイノリオ氏
詳しくは、決まり次第お知らせします。事務局にお問い合わせください。



※イベント等の申し込み、問い合わせは事務局までお気軽にどうぞ

第22回市民海外派遣事業、行き先決定

今年の市民海外派遣は、愛知万博以来フレンドシップ国として交流が続いているラオスを訪れます。

市民海外派遣では、4年ぶり3回目の訪問となります。またこの訪問にあわせて、ラオスに文房具を届けることを計画しています。自宅に眠っている文房具(鉛筆、消しゴム、ボールペン、ノートなど)がありましたら、8月末までたはら国際交流協会事務局で集めておりますので、ご協力をお願いします。市民海外派遣の日程、訪問先は下記のとおりです。

記

1. 派遣日程 平成25年10月22日(火)～ 10月27日(日) 5泊6日(うち機中1泊)
2. 参加人数 15名
3. 訪問場所 ラオス(ピエンチャン・サイタニー郡)
郡役所・教育施設・トンマン村・ナサラ村など
タイ(ノンカーイ)
友好橋及びタイのノンカーイ日帰り訪問
その他ラオス、ベトナムでの訪問予定地
タートルアン・パツサイ・ブッタパーク・ホーチミン廟・一柱寺・
水中人形劇鑑賞など

*なお、募集締め切りは7月20日(土)までの予定です。詳しくは事務局にお尋ねください。

ポットラックで交流会

去る5月12日、田原中部市民館において、ポットラックで交流会が開催されました。ポットラック (potluck) とは“ありあ



わせの料理”のことで、持ち寄りの料理で気軽に開くパーティのことを指します。この日は、市内在住の外国人や豊橋技術科学大学の留学生などを含む総勢77人が参加しました。



交流会は12時に開始し、まずは持ち寄りの料理で腹ごしらえです。日本のいなりずしや海苔巻あり、春巻きや餃子など出身地の料理あり、各自の得意な手作りスイーツなどさまざまな料理がテーブルに並びました。いろいろな料理を少しずつ試しながら、作り方や材料についての話題で会話がはずみました。食後は、会員の持ち寄った民族衣装の試着会を行いました。ペルーの民族舞踊の衣装やベトナムのアオザイ、韓国のチマチョゴリ、日本の浴衣や振り袖などいろいろ試しては、ファッションショーのように、会場内を一周して披露し、大いに盛り上がりました。



浴衣の着付け教室 & お茶会

にほんご教室では、日本語を教えるだけでなく、外国の方に日本の文化を知ってもらうため、年に数回いろいろな行事を開催しています。

今回は、6月2日(日)池ノ原会館に於いて、にほんご教室に参加している外国の方や豊橋技術科学大学の留学生(タイ、中国、ベトナム、ペルー)の方と浴衣の着付け教室とお茶会を行いました。

参加者は講師の方々に丁寧に着付けを覚えてもらい優美で涼しげな浴衣姿に変身した後、お茶会に参加し、風情ある日本の夏を一足早く満喫しました。



ラベンダーでポプリを作りました クラフト教室 6.16

今年で、4回目となるポプリ作り。参加者も徐々に増え今年は25人の参加がありました。

会場となった田原文化会館アトリエで、スタッフと一緒にラベンダーの香りに包まれてポプリを作りました。作り方はいたって簡単、摘み取ったラベンダーを奇数本(7,9,11など)まとめて細いサテンのリボンでクルクル巻くだけです。スタッフが今日のために用意したラベンダーは、作業がしやすいように2,3日前から摘み取って少し陰干しにしたものです。アトリエに近づくとも部屋の外へもラベンダーのいい香りが漂っていました。今回は小さなお子さんも何人が参加されましたが、お母さんと一緒に作業をするのはとても楽しそうでした。難しいところはお母さんに任せての共同作業の後、とても自慢げに完成品を見せてくれました。そして、作品が出来上がるとスタッフ手作りのお菓子とともにティータイムです。こちらがメインかと思うほど、おいしいお菓子を舌鼓を打ちながら出来上がったポプリの品評やらラベンダーの育て方などの話に花が咲きました。



ショージタウン市

本誌は再生紙を使用しています。